



青年部

令和7年度
スローガン

『Have fun in 黒部YEG』～新しい挑戦や変化に対し前向きな姿勢を～



会長所信

黒部商工会議所青年部
会長 山内 大輔

今——

昨今の社会情勢は人口減少や物価上昇など我々を取りまく環境はめまぐるしく変化し、日々その対応が求められる時代となっております。黒部YEGにおいても、会員数の減少に伴う事業規模や組織運営の縮小など、このままでは単会の衰退に陥る可能性があります。この負の連鎖を断ち切り、これからも活動が続いていくため、当会では設立60周年を機に「黒部YEG 未来への道しるべ2023-2028」を策定いたしました。

そして、このビジョンを皆で共有・行動に移し、単会の活性化に努めていく必要があります。まず、会員の皆さんには「楽しむ」気持ちを持ってYEG活動を行っていただきたいと思います。我々自身が「楽しむ」ことにより人が人を呼び、単会自体の魅力も高くなると考えます。

これから——

昨年度、黒部YEGの定年を45歳から48歳に延長しました。今まで築き上げた基盤がより強固なものになり、仲間の和がより一層深まることと確信しています。しかし、同時に会員数の増強も考えていかなければなりません。また、今後を見据え組織運営を真剣に考え単会が10年、20年と持続できるよう環境を整えてまいります。また、令和9年度に北陸信越ブロック大会の主管を務める予定です。ブロック大会の成功を収めるためにも関係諸団体、他単会との連携をより一層深めていきましょう。

「健康経営について」講演会に参加しました！



3月3日（月）、富山県商工会議所女性会連合会主催の講演会が富山商工会議所ビルにて開催されました。

「従業員を幸せにする健康経営について」をテーマとし、講師には富山県厚生部健康対策室推進室健康課の高橋直子氏、アクサ生命保険㈱HPM推進部HPMビジネスエキスパートの高野進氏を迎えご講演いただきました。まず、高橋氏からは、健康に関する富山県民の状況と県の取り組みについて説明していただきました。つづ



▲動画に合わせて「腰痛これだけ体操」

転倒・腰痛予防！
「いきいき健康体操」



いて、参加者全員で2分程の動画に合わせて「腰痛これだけ体操」をした後、高野氏からは、健康経営の取り組みの変化と効果についての説明をしていただきました。改めて健康の大切さを考え、企業とともに社会全体の問題として健康づくりに取り組む必要性を感じました。

富山県の健康づくりに関する情報
詳しくは

とやま健康ラボ

kenko-toyama.jp

とやま健康ラボ

検索